

第69回全国植樹祭関連行事

# 第47回全国林業後継者大会

## 基本計画

第47回全国林業後継者大会福島県実行委員会

# 第47回全国林業後継者大会 基本計画

## I はじめに

### 1 全国林業後継者大会

昭和45年5月18日、第21回全国植樹祭の前日に国立磐梯青少年交流の家（旧国立磐梯青年の家）を会場に全国で初めて「全国林業後継者のつどい」を本県で開催した。

このつどいは、全国の林業後継者の団結と親睦を図り、将来の林業を担う若人の林業に生きる決意を新たにし、新しい時代に対応した林業の発展を目指すことを目的に開催された。

全国から林業後継者200名が参加し、全国6ブロックの代表が、後継者としての体験や将来への抱負を発表し、その後、交流会を行い、翌日は、参加者が持参した「県の木」を国立磐梯青少年交流の家の敷地内に記念植樹した。

これを契機に、全国植樹祭関連行事として各県で開催され、平成30年に再び本県で第47回大会を開催することとなる。



(出典：昭和45年6月15日発行「林業福島」)



(出典：昭和45年6月15日発行「林業福島」)

### 2 大会の基本構成

12:00～		○展示と物販 ・関係者による展示と特産品等の物販
13:30～	○全国林業後継者大会 ・オープニング、開会式典 トークセッション等、閉会式典	
17:30～	○交歓の夕べ ・主催者挨拶、激励の言葉、歓迎の言葉、乾杯 アトラクション、万歳	

## II 開催方針

### 1 開催目的

この大会は、第69回全国植樹祭関連行事として、全国の林業後継者が一堂に会し、森林づくりへの先人の考えや担い手としての日ごろの取組について意見を交わし、豊かな森林を次世代に継承する思いを全国に発信するために開催する。

また、東日本大震災からの森林・林業の復興・創生への支援に感謝する気持ちと力強く歩みを続ける福島県の姿を国内外に発信する。

### 2 基本理念

昭和45年に猪苗代町で開催された「全国後継者のつどい」が「全国林業後継者大会」の先駆けとなり、再び本大会が本県で開催される。

過去から現在へとつながった林業後継者の思いが、さらに未来につながるよう基本理念は次のとおりとする。

- ・豊かな森林を未来につなげる。
- ・森林を守る心を後世につなげる。
- ・森林を活かす技術を次世代につなげる。

### 3 テーマ

**未来へと <sup>もり</sup>つなげる心 森林づくり**

### 4 開催時期

平成30年6月9日（土）

- ・全国林業後継者大会 13：30～16：30
- ・交歓の夕べ 17：30～19：00

### 5 開催会場（案）

#### （1）全国林業後継者大会

いわき駅周辺の450名以上が収容可能な施設

#### （2）交歓の夕べ

全国林業後継者大会会場からの移動が容易で200名以上が収容可能な施設

## 6 主催

福島県林研グループ連絡協議会  
全国林業研究グループ連絡協議会  
いわき市  
福島県

## 7 後援

林野庁  
一般社団法人全国林業改良普及協会  
公益社団法人大日本山林会

## 8 大会運営

第47回全国林業後継者大会福島県実行委員会  
(構成団体)

福島県林研グループ連絡協議会、福島県指導林家連絡協議会、  
公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会、福島県森林組合連合会、  
福島県木材協同組合連合会、福島県農林種苗農業協同組合、  
福島県きのこ振興協議会、福島県林業経営者協会、  
福島県木材青壮年協会、福島県素材生産協同組合、いわき市森林組合、  
磐城林業協同組合、NPO法人いわきの森に親しむ会、いわき市、福島県

## 9 開催規模

### (1) 全国林業後継者大会 約450名

(県外約200名、県内約200名、スタッフ約50名)

- ・来賓：林野庁長官  
一般社団法人全国林業改良普及協会長  
公益社団法人大日本山林会長
- ・後催県：愛知県実行委員会長

### (2) 交歓の夕べ 約200名

(県外約150名、県内約50名)

### Ⅲ 大会概要

#### 1 演出

大会の構成は、オープニング、開会式典、トークセッション等、閉会式典で構成する。

また、大会開催中、会場内外で関係者による展示と特産品等の物販を行う。

##### (1) オープニング (5分)

(映像などにより復興に向かう福島の元気をアピールする。)

##### (2) 開会式典 (30分)

- ・ 開会の言葉 福島県実行委員会長 (福島県林研グループ連絡協議会長)
- ・ 主催者挨拶 福島県知事、全国林業研究グループ連絡協議会長
- ・ 歓迎の言葉 いわき市長
- ・ 来賓祝辞 林野庁長官、  
一般社団法人全国林業改良普及協会会長

##### (3) トークセッション等 (2時間)

- ・ 鼎談等  
〔 「諸先輩の森林・林業への思い」  
第1回大会の参加者を交えて、森林づくりへの考えや思いを話し合う。 〕
- ・ パネルディスカッション等  
〔 「震災からの復興・創生と林業後継者の取組」  
現在県内で林業に従事する世代を迎え、活動事例紹介や森林づくりの取組について討議する。 〕
- ・ 次世代からの発表  
〔 「次世代につながる森林づくりの思い」  
これから林業の担い手となる若い世代から、森林づくりに対する思いを発表する。 〕

##### (4) 閉会式典 (15分)

- ・ 大会宣言 林業の担い手代表 (2名)
- ・ 次期開催県挨拶 愛知県実行委員会会長
- ・ 閉会の言葉 福島県実行委員会副会長 (福島県指導林家連絡協議会長)

## (5) 展示と物販

- ・実施場所 全国林業後継者大会会場周辺
- ・展 示 県内の森林・林業の取組や県内の林業後継者の活動、及び県内観光、特産品等のPRを実施。  
林業関係ソフト、林業関係機械器具等展示。
- ・物 販 地域の特産品等の販売、林業関係機械器具等の販売

## 2 運営

大会は、次の事項を基本とし、参加者に福島県らしさを感じていただける運営を行う。

- (1) 参加者の安全と快適に配慮するとともに、林業研究グループ等の団体や地元市町村の協力を得ながら、福島県らしさを活かしたおもてなしの心を持って行う。
- (2) 司会者、トークセッション等の出演者は、地元団体をはじめとする県内関係団体の積極的な協力と参加を得て実施する。

## V 交歓の夕べ概要

### 1 演出

交歓の夕べは、主催者挨拶、激励の言葉、歓迎の言葉、乾杯、アトラクション、万歳で構成する。

全国の林業後継者の親睦と意見交換が活発に行われる内容とし、全国からの支援への感謝の気持ちを表すものとする。

#### (1) 主催者挨拶

全国林業研究グループ連絡協議会会長

#### (2) 激励の言葉

林野庁研究指導課長、大日本山林会会長

#### (3) 歓迎の言葉

いわき市副市長

#### (4) 乾杯

福島県林研グループ代表

#### (5) アトラクション

(いわき市と打合せを行い開催内容を調整。)

#### (6) 万歳

愛知県林研グループ代表

### 2 運営

交歓の夕べは、次の事項を基本とし、参加者に福島県らしさを感じていただける運営を行う。

(1) 参加者の安全と快適に配慮するとともに、林業研究グループ等の団体や地元市町村の協力を得ながら、福島県らしさを活かしたおもてなしの心を持って行う。

(2) 司会者、アトラクションの出演者は、地元団体をはじめとする県内関係団体の積極的な協力と参加を得て実施する。